



“のり”をぬいぬい…

クリスマス制作



R7.12.17 りす組

こども園の玄関に飾られたクリスマスツリーを、そーっと触り、「これなあに?」「これは?」と次々に飾りを手にして聞いてくる子どもたち。「りんご」「ボール」と指差ししながら教えてくれる子もいます! お部屋でもクリスマスの絵本を見たり、歌を歌ったりして、クリスマスを楽しみにしています。また数日に分けて順番に、クリスマスの制作を頑張っています。

“のり”を使った制作は初めてで、保育者が台紙にのりをつけて伸ばすのをじっと見て、興味を示し、真似をして人差し指にのりを少し取っては台紙に塗る子が多くいましたよ。また、大胆にのりの器に手を入れて手のひらいっぱいのにりをつけて塗る子や、指についたのりをじーっと見てから慎重に塗る子など、さまざまな反応が見られました。次に、のりをつけた台紙に丸めたお花紙を貼りました。出来上がったリースからニコニコの笑顔がのぞいていましたよ!

じーっ!



ぬいぬい…



ぺったん、ぺったん!



ばん、ばん、ばん!



作ったリースに飾りつけをしていきます。どんなクリスマスリースができるか、お楽しみに!